

チアリーダー女子に

マゾ堕ちさせられて、

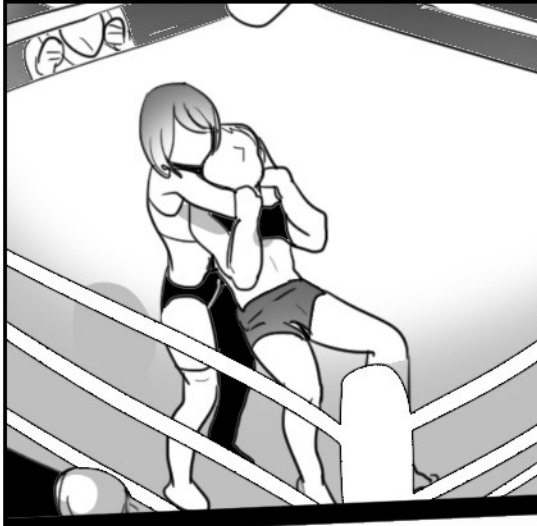


専属サンドバッグ
として生まれ変わった話。

The Nation of Head Scissors Presents



学園主催の女子プロレス大会の
余興試合に、強制参加させられた事が
終わりの始まりだった。



全国学生ボクシング大会の
決勝戦を控えていた俺は、
身体を絞るための厳しい減量中で、
飲まず食わずの日々を、過ごしていた。

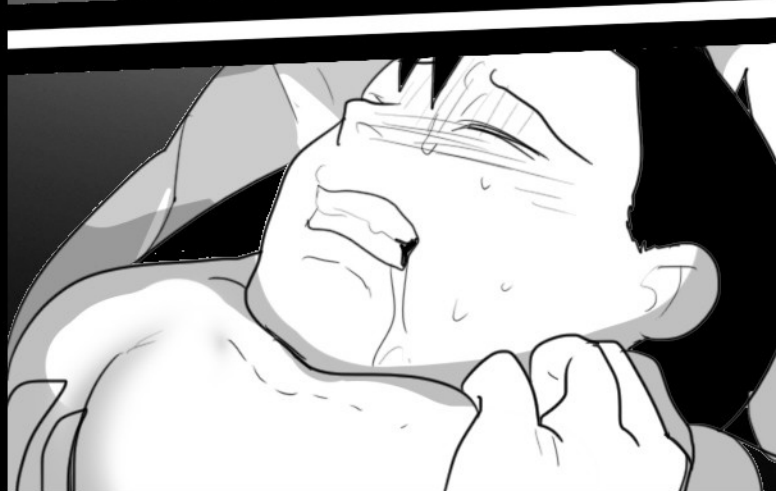


そんな俺が格闘経験の
あるチアリーダー2人を相手に、
勝てるわけがなかったのだ・・・



それに・・・正直に認めれば、
リングに上がる前から勝負は
決まっていたのだ・・・





私の首4の字固めが
極まっちゃったね？
減量中でガリガリに
なってる君じゃ、
抜けられないでしょ？





ずいっ



むふふっ



そ...れは...
やめ...

ずっ



はっ

はっ



逝っちゃえ♪

はっ

はっ



はっ

はっ

ダイスケ君って
弱いんだね

ていうか、変態じゃない？
射精したよね？

サウ

ヒク

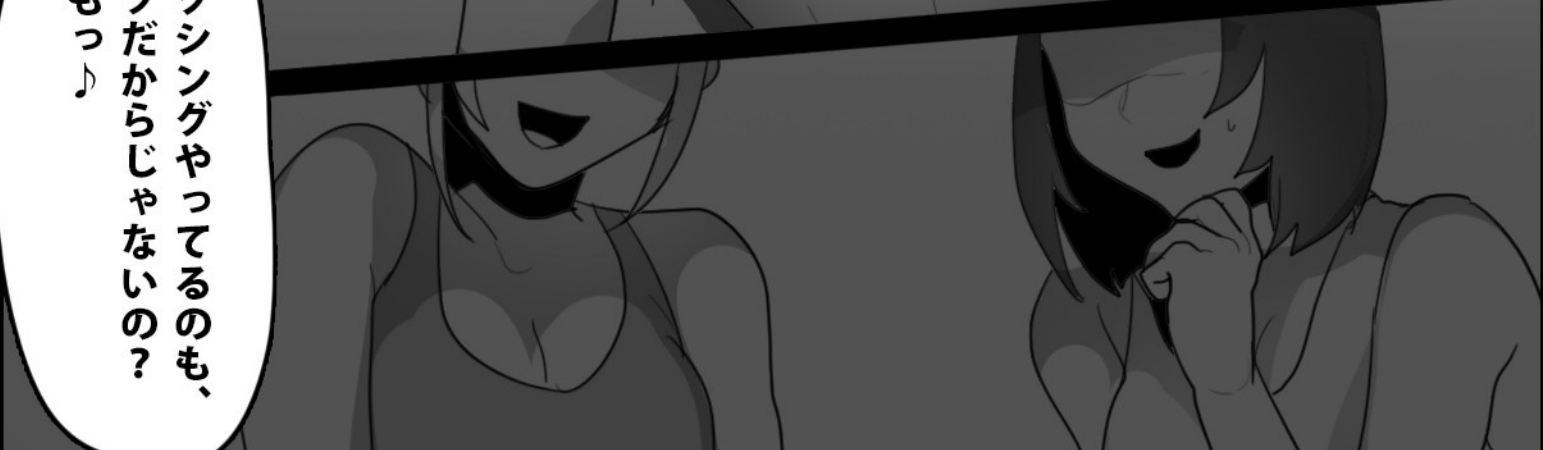
ヒク

ヒク

ヒク

ヒク

ボクシングやってるのも、
マズだからじゃないの？
きもっ♪

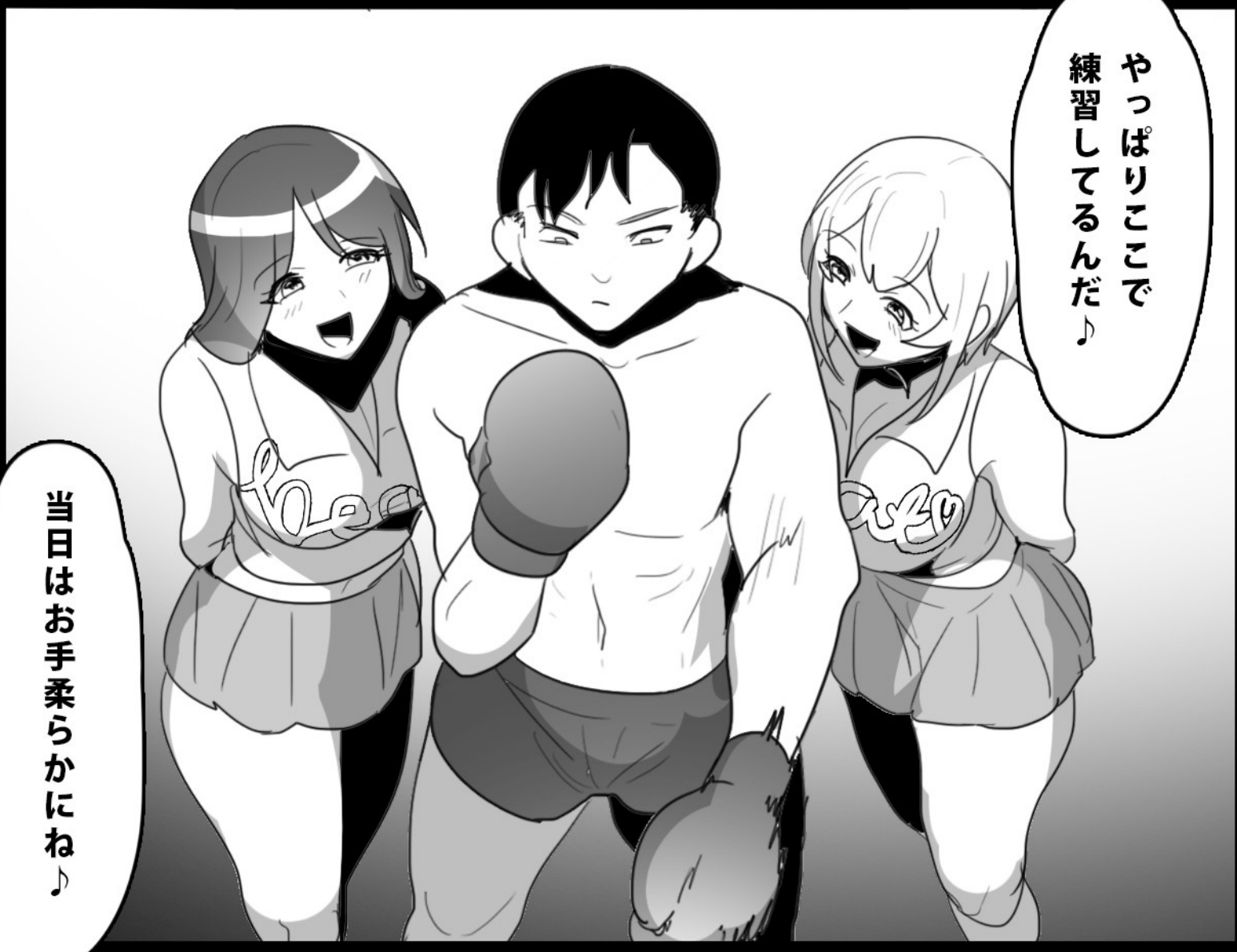


プロレス大会の余興まで、
あと5日



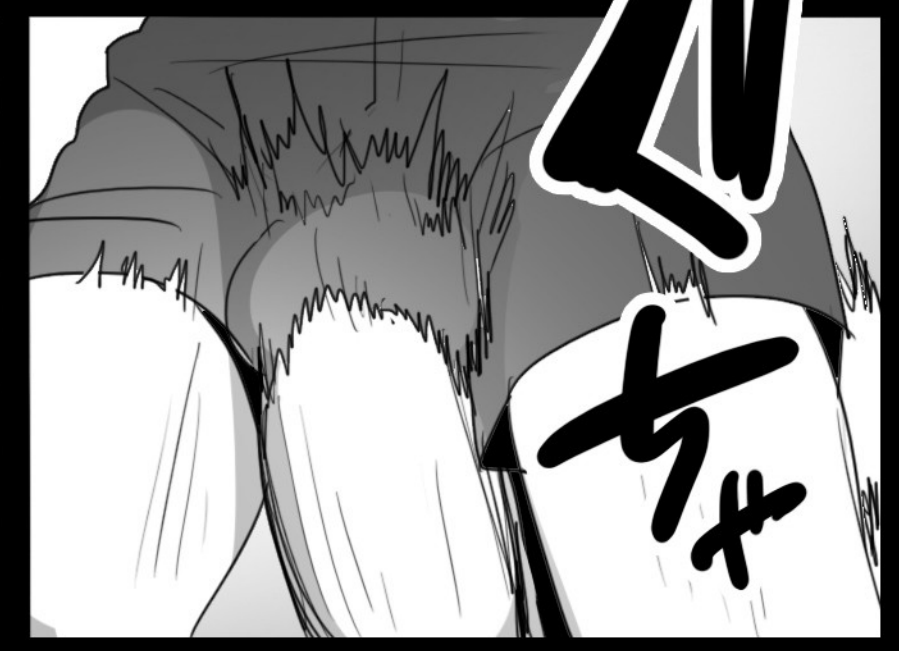
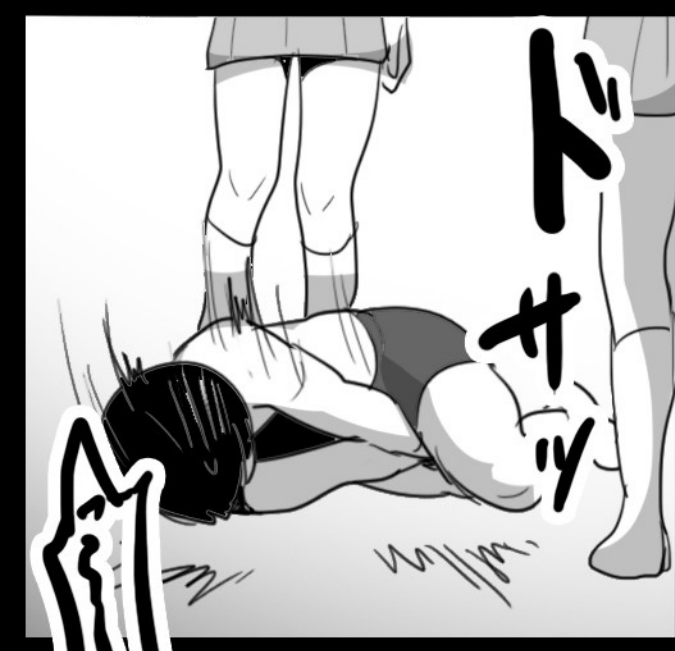
俺はボクシング大会の決勝戦に集中する為、
余興試合への不参加を訴えたが、
ボクシング特待生として入学している俺に、
選択権はなかった。



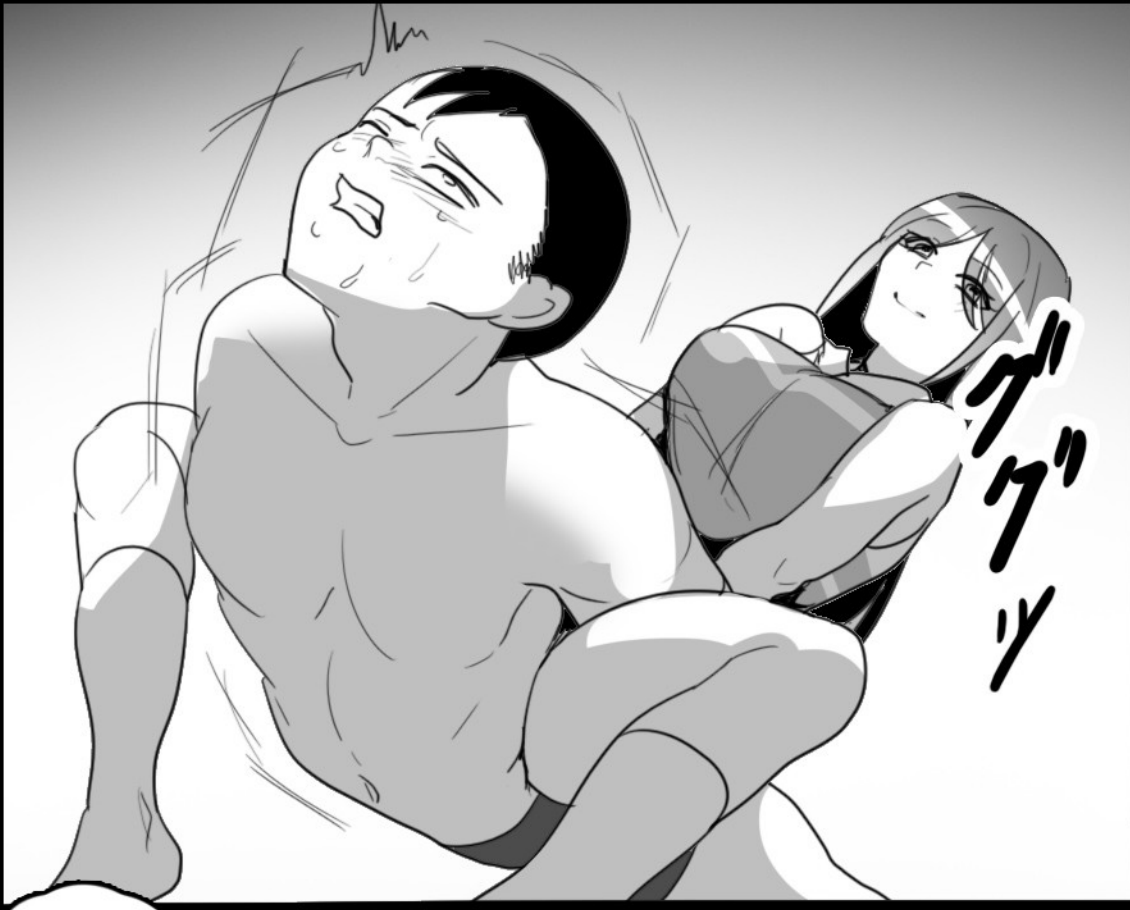


やっぱりここで
練習してるんだ♪

当日はお手柔らかかにね♪



私達はただ君の大事な試合を
"応援"してあげたいの♪



くそ・・・身動きが・・・

減量って、
水も飲んじやいけないでしょ？
これで喉の乾きを潤してあげる♡



あゝるるるっ





フフ♪減量中って、
色々な感覚が研ぎ澄まされて
るんでしょ？

くっ♡♡

ちゃほ♡



アハハ♪
そんなエッチな声出して、
濡れてきちゃった♡

あっ……♡

おっ！！
おっ！！



むっ……♡

シズク、
変わってよ♪

凄く敏感に
なってるんだね♪
かわいい♡

いただきます♡

キゅっ♡

や...め...

ぽろ

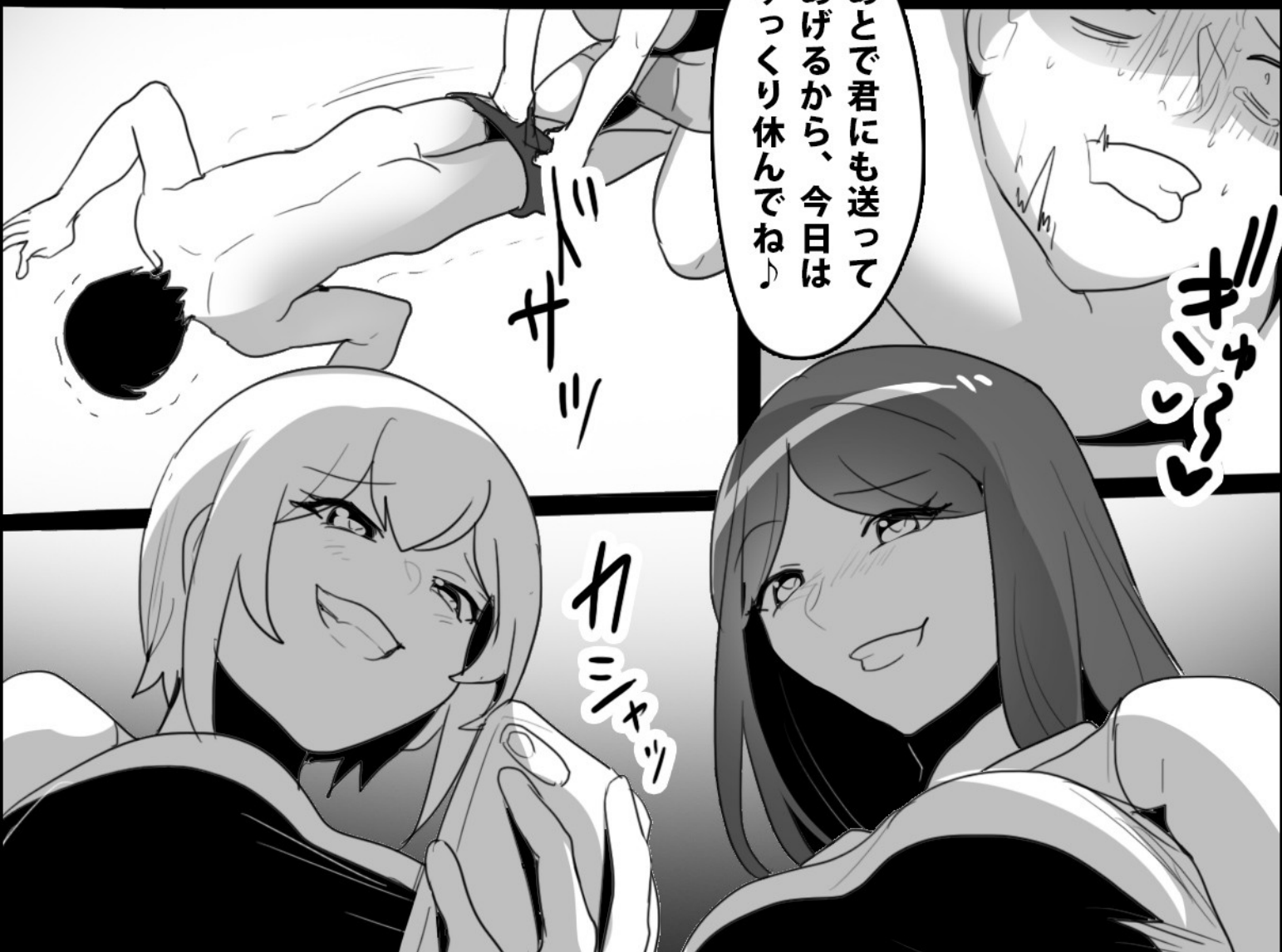
ぽろ

あとで君にも送って
あげるから、今日は
ゆっくり休んでね♪

キゅっ♡

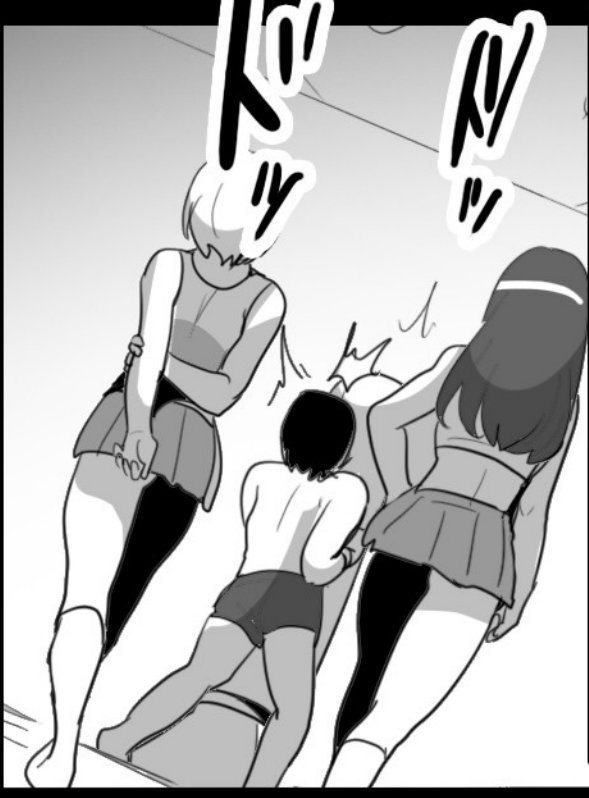
サッ

カニヤツ

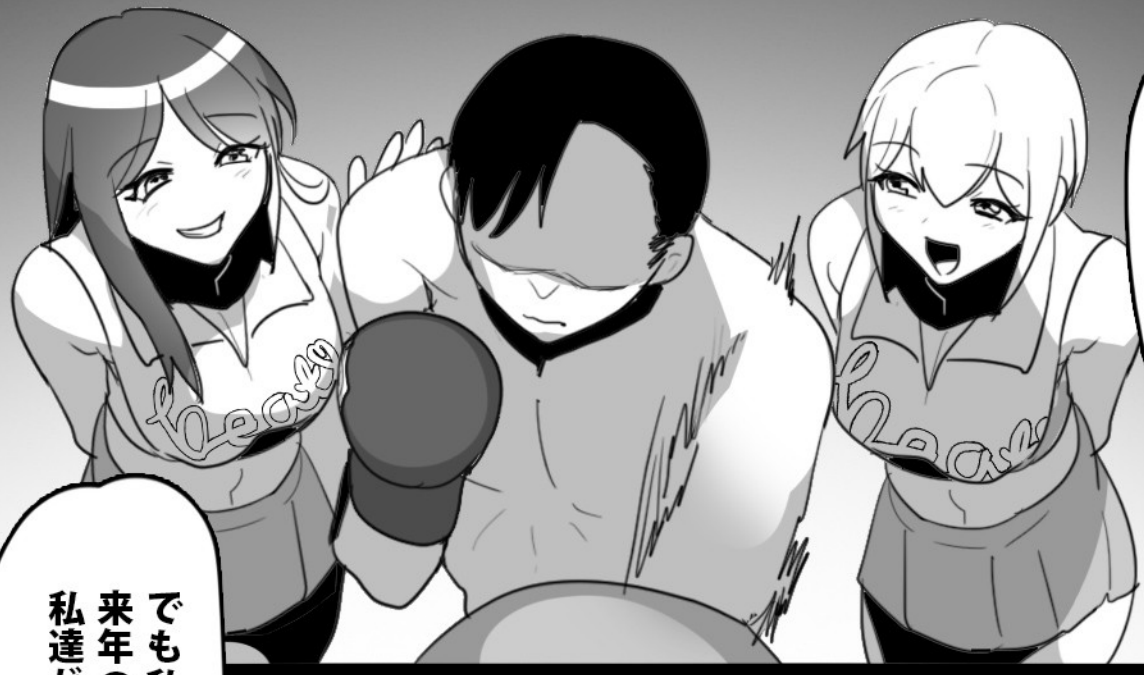


あの2人に嵌められた翌日から、俺はその動画と写真をネタに脅されるようになった。

彼女達の“応援”を、拒否できなくなってしまうのだ。



練習捗ってる？ 私達との試合の後に、大事なボクシングの決勝戦があるなんて大変だね？



でも私達との余興試合に出場しないと、来年の学費免除が無くなっちゃうんでしょ？ 私達がいっかり“応援”してあげるから、

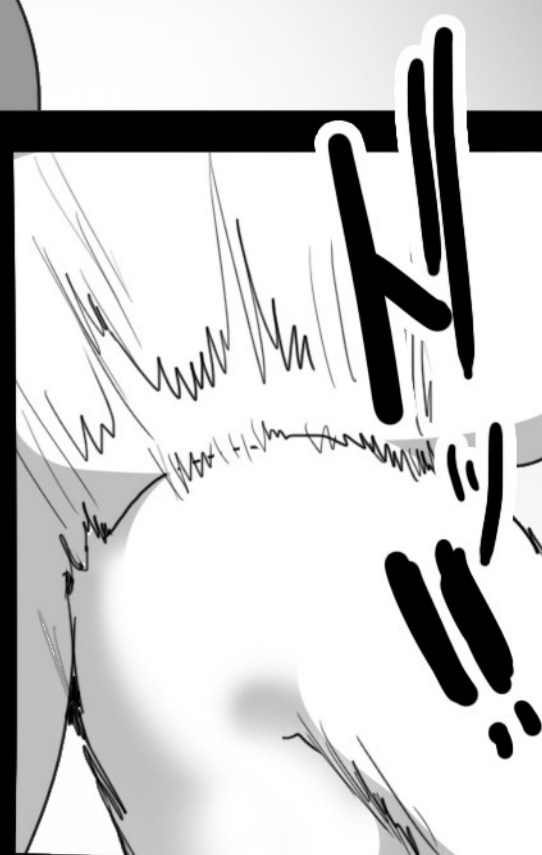
頑張らなきゃね♡



ミアは打撃を得意としているようで、チアリーダーで鍛えた脚のバネを活かして、強烈な膝蹴りを何発も入れてくる。

打たれ慣れしている俺でも、10発は耐えられない。

鍛えていない素人の男なら、一発で仕留められる程の威力だ。



ほら、私の膝蹴りって結構効くでしょ？
ゲロ吐かせて、減量手伝ってあげるね♪



ドミッドミッド

ボクサーなのに、
女の子にKOされちゃうの？
そんな気概じゃ、減量失敗しちゃうよ？



ドミッドミッド
グッ



カハッ



少しは軽くなったかな♪



ミア、そんなに殴ってダメー! 残しちゃったら大事な試合で勝てなくなっちゃうじゃない。私が優しく、"水抜き"してあげるね♡



シズクは絞め技や関節技を得意としている。ミアの苦痛は一瞬で過ぎ去るが、シズクは時間を掛けて甚振ってくる。



ボクサーの俺は、寝技に関する知見がなく、シズクに一度技を極められたら、抜け出す事は出来ない。

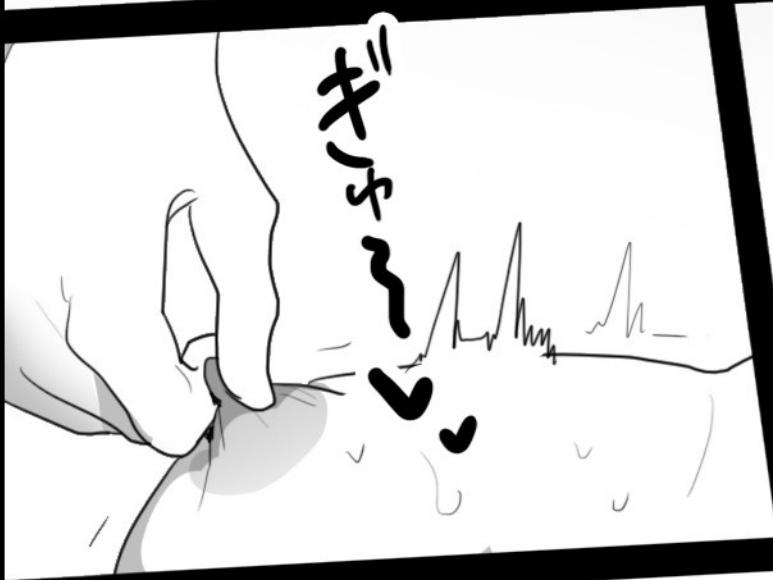
ほら、まだ身体の中に
液体残ってるでしょ？
全部出して、カラカラに
してあげる♡



私の太ももにいっぱい
涎垂らしちゃって♪
ほら、もっと出してみよっか♡

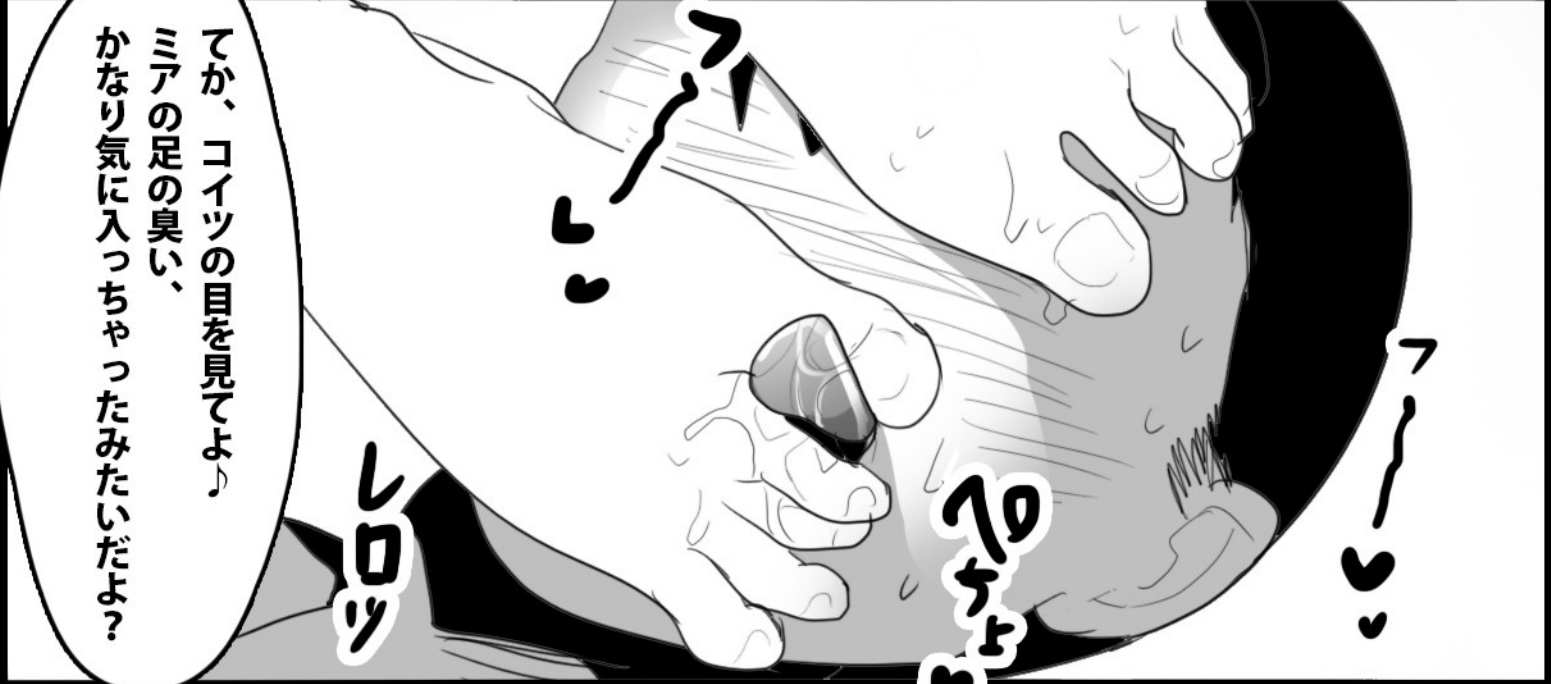


プロレス大会の余興まで、
あと2日





コイツの画像も
動画も貯まってきたし、
余興試合はもう私達の勝ちかな？



てか、コイツの目を見てよ♪
ミアの足の臭い、
かなり気に入っちゃったみたいだよ？





スト
スト
ッ

弱みなんて、掴まなくても、
十分勝てる相手
だったみたいだねえ？



スト
スト
ッ

スト
スト
ッ



あ.....あ.....♡

スト
スト
ッ



スト
スト
ッ

スト
スト
ッ

あ.....♡

プロレス大会の余興は、
無残な結果に終わった。

リング上でミアの膝蹴りに
蹂躪された後、
シズクの首4の字固めで
失神K.Oさせられた。

その様子は学内で大体的に放送され、
俺はマゾの変態ボクサーとしての
レッテルを貼られた。

そして、ボクシング大会前日の
計量の日……

スト
スト
スト

スト
スト



相手の女子マネージャー達から、
色々献金して貰っちゃってさ♪
君の事、潰してって
依頼されちゃったんだよね♡



ビュル



私達も変態マゾボクサーを
応援してもメリットないんだよね♡

トスト

トスト

トスト



トスト



トスト

シズクの特大ティルドーのお陰で、
便器として使えそう♪
5日も我慢してるから、もう限界♪

どろっ



まさか・・・



フフ♪
減量でここまで
頑張ってきたのに、
残念だね♡
+2キロは、
増えちゃうかもね♡



ボクシング大会の決勝戦は、
体重超過により俺の
失格負けとなった。



そして、あの日以来、
俺はボクシングで人生を
切り開いて行くことを諦めた。



だが、後悔はしていない。
ミア様とシズク様に、
本当の自分を見つけて
貰えたのだから。

最近は絞め技でも、
ちゃんとイケるようにな
ってきたね♪

この技が終わったら、ご
褒美にまた膝蹴りで
ゲロ吐かせてあげる♡